

テキストファイルをインポートして、一括で各マスタに新規追加/変更を行います。

■ インポートできるマスタ

得意先マスタ、仕入先マスタ、商品マスタ、得意先別商品単価マスタ、仕入先別商品単価マスタ、数量別売上単価マスタ、納入先マスタ、直送先マスタ、商品別期間単価マスタ、口座マスタ

■ インポートできるファイル種類

タブ区切りのテキストファイルのみインポートできます。(ファイルの作成方法は次頁参照)

■ インポートでできること

新規追加および更新のみがインポートできます。

削除のインポートはできません。各マスタの画面から削除してください。

どのデータにもデータを一意に決定するキー項目があり、データに指定してあるキー項目が、マスタに存在すれば自動的に修正でインポートされます。

例えば得意先マスタの場合、キー項目は得意先コードとなります。

□ 新規追加の場合

指定しているキー項目がマスタに存在しない場合は自動的に新規追加となります。

インポートデータ時に選択しなかった項目は、初期値が自動的に採用され更新されます。

□ 修正更新の場合

指定しているキー項目がマスタに存在する場合は自動的に修正更新となります。

キー項目が一致するマスタで、選択した項目のみが上書き更新されます。

キー項目自体を修正することはできません。例えば得意先コードを修正したい場合はコード変更処理から行ってください。

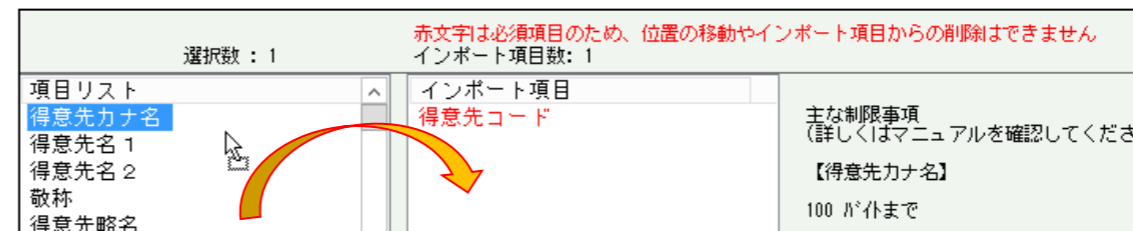
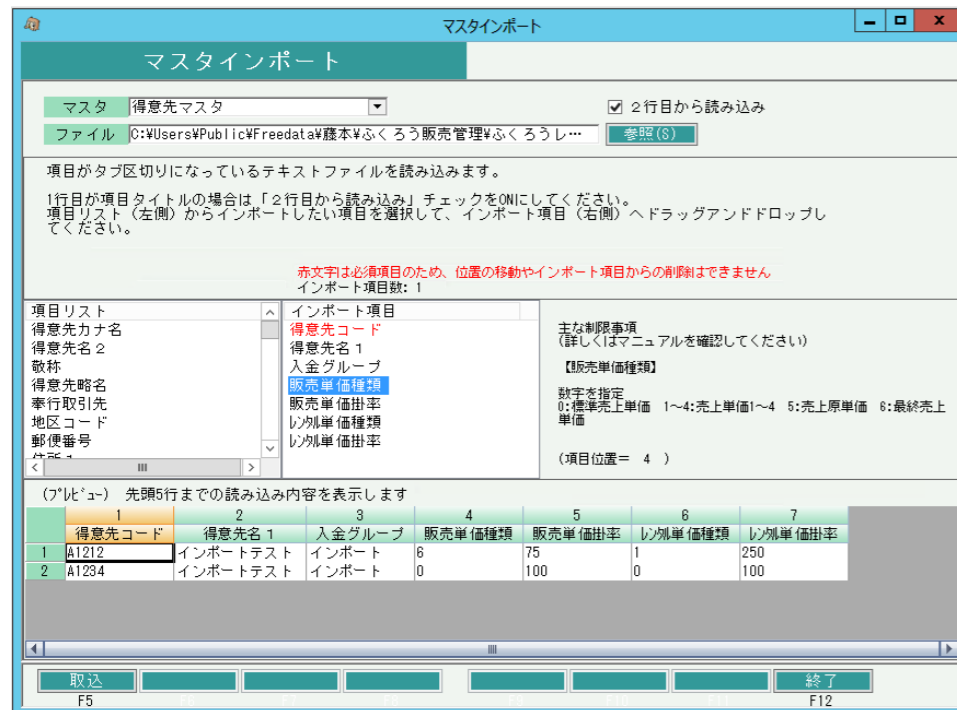
インポート手順(ファイルから)

■ インポート手順

※インポートファイルはあらかじめ用意してください。ファイルの形式はタブ区切りテキストファイルです。

インポート手順(ファイルから)

- ①インポートするマスタを選択します。
- ②インポートするファイルを指定します。「参照」ボタンからファイルを選択することもできます。
- ③テキストファイルの1行目に項目名などを入れている場合は「2行目から読み込み」チェックをONにします。
- ④インポートする項目を指定します。インポートファイルの中に並んでいる順番で指定してください。
インポートする項目はドラッグアンドドロップで指定できます。
インポートする項目の上でマウスのボタンを押したまま、左側の「項目リスト」から右側の「インポート項目」まで引っ張り、そこでマウスのボタンを離すと項目が移動します。戻す場合は逆の操作をします。



※SFITキーで範囲指定で複数選択し、まとめて移動することもできます。

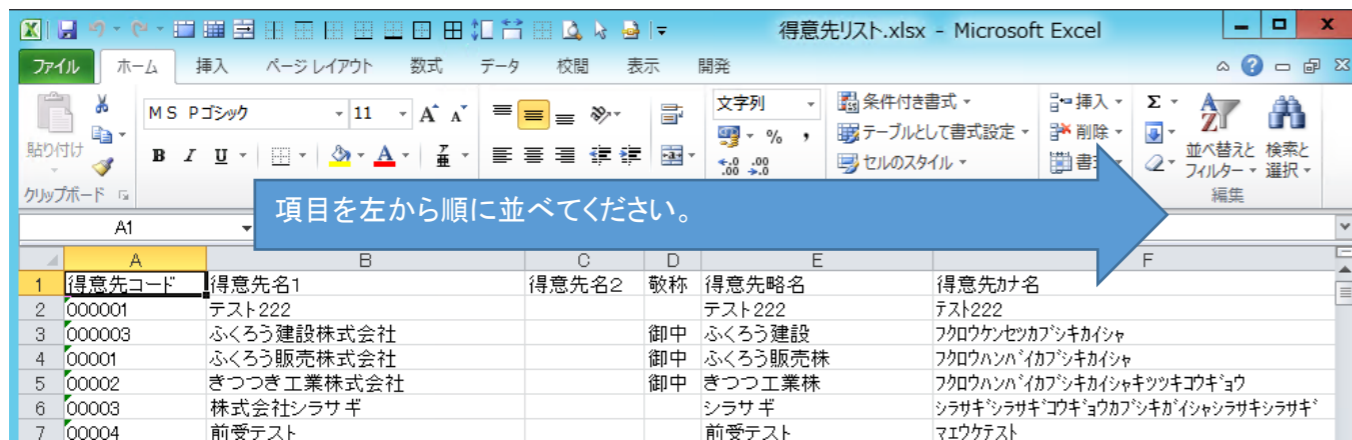
- ・「インポート項目」リストの先頭には赤文字で指定必須項目が設定されてます。これを変更・削除はできません。
インポートファイルでは必ず先頭(左側)項目に当項目を指定してください。(例えば、得意先の場合は得意先コードを必ず左端に指定します)
また、赤字の必須項目以外で何か1つ以上項目を選択してください。(赤字項目のみインポートはできません)
- ・インポートする項目は複数まとめて指定(ドラッグアンドドロップ)できます。
- ・右側の「インポート項目」リスト内でもドラッグアンドドロップにて項目の位置を移動できます。
- ・「インポート項目」に指定した項目を取り消す場合は、項目を選択してDeleteキーを押すか、左から右に(「インポート項目」から「項目リスト」に)ドラッグアンドドロップで項目を戻します。
- ・「インポート項目」リストに赤文字で表示されている項目は指定必須項目です。
「インポート項目」からの削除や項目位置の変更はできません。
- ・インポートするファイル名とインポート項目を選択すると、参考として(プレビュー)欄にファイルから読み込んだ先頭の5行が表示されます。

- ⑤「F5:取込」ボタンをクリックするとインポートが始まります。
・途中でエラーが発生した場合は全件インポートが中止されます。エラー原因を取り除いて再度実行してください。

■ インポートファイルの作成方法

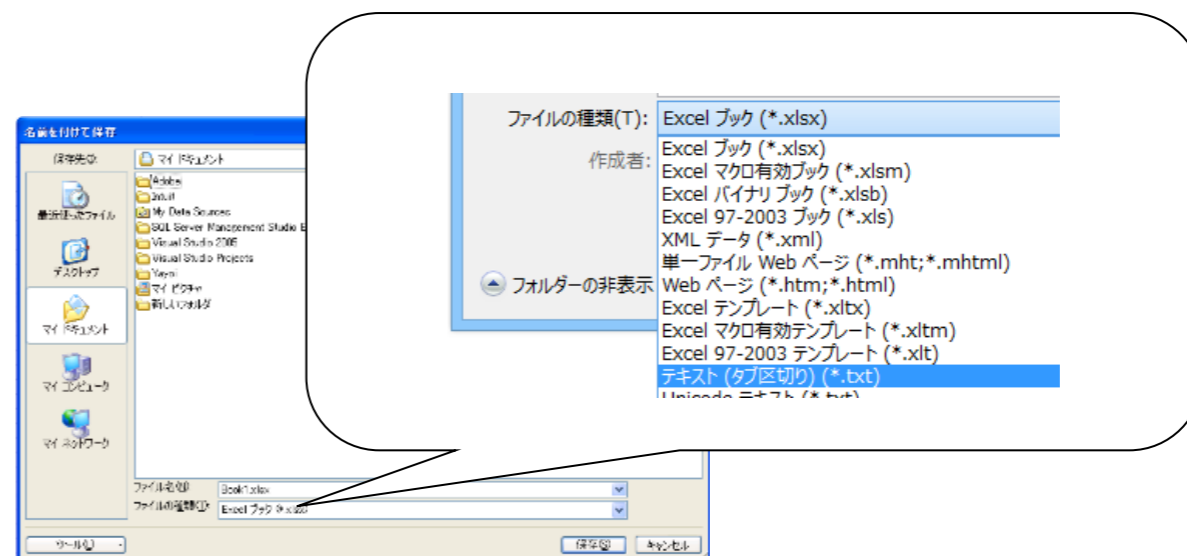
様々な作成方法がありますが、インポートファイルはタブ区切りテキストファイルのため、エクセルで作成するのが便利です。

- ①エクセルでインポートする項目を左から順番に並べたレイアウトを作成します。
各マスタのコード等の必須項目と、登録・更新したい項目のみ用意します。
(インポートできる項目は各マスタによって変わります。後頁にある各マスタのレイアウト説明を参照してください)



- ②インポートするデータを入力します。
※文字列項目の場合、エクセルからデータ作成する場合、セルの形式が「標準」の場合、0001と入力すると1に変換されてしまいますのでセルの設定を「文字列」に変更してください。
※数値項目の場合は、必ず何か数値を指定してください。

- ③エクセルをタブ区切りテキストファイルで保存します。
名前をつけて保存→「その他の形式」をクリック。
名前をつけて保存画面のファイルの種類で「テキスト(タブ区切り).txt」を選択します。



■ 得意先インポートデータ 注意点

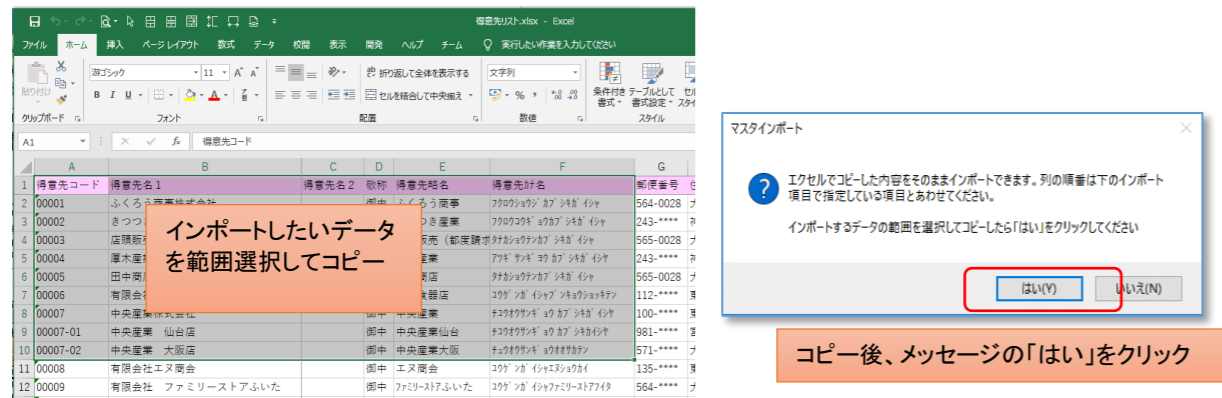
- ・ 請求先として使用しない(請求を他社に合算する)得意先の場合、「上書」と記載ある項目は請求先の値で上書きされます。「無効」と記載ある項目は空白または0で更新されます。インポートする項目に含まれる場合は請求先として使用する/しないにかかわらずエラーチェックが行われます。請求先として使用しない得意先をインポートする場合は、上書・無効の項目はインポートを行わないか、チェックを通るような正しい値を設定してください。
- ・ 指定必須欄が「○」である項目は、インポート項目として選択した場合に何かの値を必ず指定しないとエラーとなる項目です。

■ 得意先インポートデータ レイアウト説明

- ※1 回収方法都度請求用は、都度請求でない請求先の場合も指定必須となります。指定する値が決まらない場合は「0000」を指定してください
- ※2 締日1を指定している場合、回収方法コード1の指定も必須となります。
- ※3 中間決算日、本決算日を指定している場合、それらの回収方法コードも指定必須となります。

項目名	制限など	指定必須	項目IDを指定ない場合の追加時初期値
得意先コード	半角文字のみ。14バイトまで。		キー項目(指定必須)
得意先カナ名	100バイトまで		空白
得意先名1	100バイトまで	○	(名称なし)の文字
得意先名2	100バイトまで		空白
敬称	4バイトまで		空白
得意先略名	20バイトまで	○	得意先名1を20バイトで切断
地区コード	地区マスタに登録済みの地区コードを指定		空白
郵便番号	8バイトまで		空白
住所1	100バイトまで		空白
住所2	100バイトまで		空白
電話番号	27バイトまで		空白
FAX番号	27バイトまで		空白
メールアドレス	50バイトまで		空白
URL	50バイトまで		空白
締切形式	上書 数字を指定。0:月締め、2:都度請求	○	0(月締め)
回収方法都度請求用	上書 回収・決済方法マスタに登録済みのコードを指定	※1	登録済み回収・決済方法コードの最小値
締日1	上書 数字を指定。月締めの場合1~27または99(末日)、都度の場合0	○	99
回収方法コード1	上書 回収・決済方法マスタに登録済みのコードを指定	※2	登録済み回収・決済方法コードの最小値
中間決算月日	上書 数字4桁 yymm形式 で指定		空白
中間決算 回収方法コード	上書 回収・決済方法マスタに登録済みのコードを指定	※3	空白。ただし中間決算日≠空白の場合は登録済み回収・決済方法コードの最小値
本決算月日	上書 数字4桁 yymm形式 で指定		空白
本決算 回収方法コード	上書 回収・決済方法マスタに登録済みのコードを指定	※3	空白。ただし本決算日≠空白の場合は登録済み回収・決済方法コードの最小値
現掛区分	上書 数字を指定。1:掛売上、2:現金売上	○	1(掛売上)

■ インポート手順(クリップボードから)

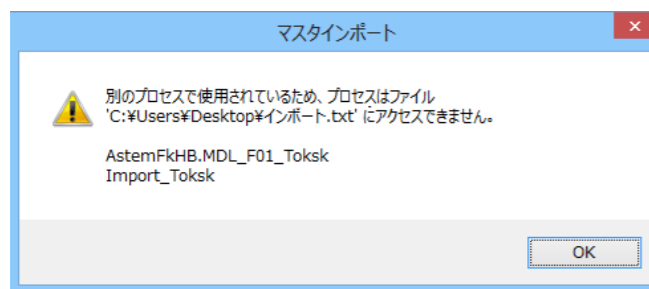


エクセルのデータをコピーした内容をそのままインポートできます。

- ①インポートするマスタを選択します。
- ②読み込み方法「クリップボードから」を選択します。
- ③「クリップボードから読み込み」ボタンをクリックします。確認メッセージが表示されます。
- ④確認メッセージに従って、あらかじめ用意したエクセルのデータ範囲を選択してコピーします。
- ⑤テキストファイルの1行目に項目名などを入れている場合は「2行目から読み込み」チェックをONにします。
- ⑥インポートする項目を指定します。
- ⑦「F5:取込」ボタンをクリックするとインポートが始まります。

■ インポート共通仕様、注意事項など

- ・ 1データ1行のため、項目に改行を含む値は設定できません。(登録画面でも改行は入力できません)
- ・ 両端が「”(ダブルクォーテーション)だった場合は「”」を除外してインポートします。
- ・ 事項からのインポート項目一覧では、指定可能文字数は「バイト」で表現しています。
1バイトは半角文字1桁を意味し、2バイト＝全角文字1桁の計算となります。
例えば、得意先名が100バイトと記載あったら、全角文字のみで50文字まで設定可となります。(半角文字のみで100文字まで)
- ・ 文字指定項目で指定バイト数を越えている場合は指定バイト数を越えた分を切り捨ててインポートします。
- ・ 半角の「'(シングルクォーテーション)」は全角に変換してインポートします。
ただし、以下の場合はエラーになります。
半角文字指定項目に「'(シングルクォーテーション)」存在する場合はエラー
全角に変換後、指定可能文字数(バイト計算)を超えた場合はエラー
- ・ 文字指定項目は両端の空白はカットしてインポートします。
- ・ テキストファイルを開いた状態でインポートを実行するとエラーが発生します。
ファイルを閉じて再度実行してください。



■ 得意先インポートデータ レイアウト説明(続き)

項目名	制限など	指定 必須	項目IDを指定ない場合の追加時初期値
手数料負担区分	上書 数値を指定。 0:当方、1:先方	○	0(当方)
手形サイト	上書 数値を指定。 0~999	○	0
納品書種類	数値を指定。 0:不要、1:標準	○	1(標準)
請求書種類	上書 数値を指定。 0=不要、1:標準	○	1(標準)
得意先種別	上書 数値を指定。 0:通常得意先、1:自社	○	0(通常得意先)
得意先区分1	半角1文字のみ		空白
得意先区分2	半角1文字のみ		空白
得意先区分3	半角1文字のみ		空白
得意先区分4	半角1文字のみ		空白
得意先区分5	半角1文字のみ		空白
金額端数区分	数値を指定。 0:切捨、1:切上、2:四捨五入	○	0(切捨)
事業所コード	登録済みの事業所コードを指定		空白
営業担当コード	登録済みの担当者コードを指定	○	ログイン担当者コード
得意先分類コード	登録済みの得意先分類コードを指定	○	空白
請求先コード	自得意先コードまたは登録済みの請求先コードを指定		自得意先コード
入金グループ	上書 10バイトまで		空白
販売単価種類	数値を指定。 0=標準売上単価、1~4=売上単価1~4、5=売上原単価	○	0(標準売上単価)
販売単価掛率	数字を指定。 0~255	○	100
レンタル単価種類	数値を指定。 0=標準売上単価、1~4=売上単価1~4、5=売上原単価	○	0(標準売上単価)
レンタル単価掛率	数字を指定。 0~255	○	100
税処理区分	上書 数字を指定。 0:請求時外税、1:伝票毎外税、2:伝票毎内税、3:伝票明細毎外税 9:税計算なし	○	0(請求時外税)
税端数区分	上書 数値を指定。 0:切捨、1:切上、2:四捨五入		0(切捨)
口座コード	上書 登録済みの口座コードを指定		空白
相殺仕入先コード	無効 登録済みの仕入先コードを指定		空白
与信常備終了日	無効 日付を指定。 yyyyymmdd		空白
与信常備限度額	無効 数値を指定。 0~999999999999	○	0
与信臨時終了日	無効 日付を指定。 yyyyymmdd		空白
与信臨時限度額	無効 数値を指定。 0~999999999999	○	0
備考	40バイトまで		空白
備考2	40バイトまで		空白
備考3	40バイトまで		空白
使用区分	数字を指定。 0:使用しない、1:使用する、2:売上停	○	1(使用する)

■ 得意先インポートデータ レイアウト説明(続き)

項目名	制限など	指定 必須	項目IDを指定ない場合の追加時初期値
得意先ご担当者1	20バイトまで		空白
得意先ご担当者2	20バイトまで		空白
得意先ご担当者3	20バイトまで		空白
得意先ご担当者4	20バイトまで		空白
得意先ご担当者5	20バイトまで		空白

■ 仕入先インポートデータ 注意点

- 支払先として使用しない(支払を他社に合算する)仕入先の場合、「上書」と記載ある項目は支払先の値で上書きされます。「無効」と記載ある項目は空白または0で更新されます。インポートする項目に含まれる場合は支払先として使用する/しないにかかわらずエラーチェックが行われます。
支払先として使用しない得意先をインポートする場合は、上書・無効の項目はインポートを行わないか、チェックを通るような正しい値を設定してください。
- 指定必須」欄が「○」である項目は、インポート項目として選択した場合に何

■ 仕入先インポートデータ レイアウト説明

※1 締切形式が都度支払の場合、決済方法都度請求用は指定必須となります。

※2 締日1を指定している場合、回収方法コード1の指定も必須となります。

項目名	制限など	指定 必須	項目IDを指定しない場合の追加時初期値
仕入先コード	半角文字のみ。14バイトまで。	○	キー項目(指定必須)
仕入先カナ名	100バイトまで		空白
仕入先名1	100バイトまで	○	(名称なし)の文字
仕入先名2	100バイトまで		空白
敬称	4バイトまで		空白
仕入先略名	20バイトまで	○	仕入先名1を20バイトで切断
地区コード	登録済みの地区コードを指定		空白
郵便番号	8バイトまで		空白
住所1	100バイトまで		空白
住所2	100バイトまで		空白
電話番号	15バイトまで		空白
FAX番号	15バイトまで		空白
メールアドレス	50バイトまで		空白
URL	50バイトまで		空白
締切形式	上書 数字を指定。0:月締め、2:都度支払		0(月締め)
決済方法都度請求用 ※1	上書 回収・決済方法マスタに登録済みのコードを指定	※1	登録済み回収・決済方法コードの最小値
締日1	上書 数字を指定。月締めの場合1~27または99(末日)。都度の場合0	○	99
決済方法コード1 ※2	上書 回収・決済方法マスタに登録済みのコードを指定	※2	登録済み回収・決済方法コードの最小値
現掛区分	数字を指定。1:掛仕入、2:現金仕入	○	1(掛仕入)
手数料負担区分	数値を指定。0:当方、1:先方	○	1(先方)
手形サイト	数値を指定。0~999	○	0
注文書種類	数値を指定。0:不要、1:標準	○	1(標準)

■ 仕入先インポートデータ レイアウト説明(続き)

項目名	制限など	指定 必須	項目IDを指定ない場合の追加時初期値
仕入先種別	上書 数値を指定。 0:通常仕入先、1:自社	○	0(通常仕入先)
仕入先区分1	半角1文字のみ		空白
仕入先区分2	半角1文字のみ		空白
仕入先区分3	半角1文字のみ		空白
仕入先区分4	半角1文字のみ		空白
仕入先区分5	半角1文字のみ		空白
金額端数区分	数値を指定。 0:切捨、1:切上、2:四捨五入	○	0(切捨)
事業所コード	登録済みの事業所コードを指定		空白
営業担当コード	登録済みの担当者コードを指定	○	ログイン担当者コード
仕入先分類コード	登録済みの仕入先分類コードを指定		空白
支払先コード	自仕入先コードまたは登録済みの支払先コードを指定	○	自仕入先コード
販売単価種類	数値を指定。 0:標準売上単価、1:標準仕入単価、 2:標準原価単価	○	1(標準仕入単価)
販売単価掛率	数字を指定。 0~255	○	100
レンタル単価種類	数値を指定。 0:標準売上単価、1:標準仕入単価、 2:標準原価単価	○	1(標準仕入単価)
レンタル単価掛率	数字を指定。 0~255	○	100
税処理区分	数字を指定。 0:支払時外税、1:伝票毎外税、2:伝 票毎内税、3:伝票明細毎外税、9:税計算なし	○	0(支払時外税)
税端数区分	数値を指定。 0:切捨、1:切上、2:四捨五入	○	0(切捨)
口座コード	登録済みの口座コードを指定		空白
相殺得意先コード	無効 登録済みの得意先コードを指定		空白
備考	40バイトまで		空白
備考2	40バイトまで		空白
備考3	40バイトまで		空白
使用区分	数字を指定。 0:使用しない、1:使用する、2:仕入停止	○	1(使用する)

■ 商品インポートデータ 注意点

- ・ 指定必須」欄が「○」である項目は、インポート項目として選択した場合に何かの値を必ず指定しないとエラーとなる項目です。

■ 商品インポートデータ レイアウト説明

※1 「商品種別」は主にレンタルで扱う商品の場合は001、販売(作業等)は002を指定してください。

項目名	制限など	指定 必須	項目IDを指定ない場合の追加時初期値
商品コード	半角文字のみ。14バイトまで。	○	キー項目(指定必須)
商品カナ名	40バイトまで		空白
品名	40バイトまで	○	「(名称なし)」の文字
品名2(運用設定で名称変更)	20バイトまで		空白
商品略名	20バイトまで	○	品名を20バイトで切断
事業所コード	登録済みの事業所コードを指定		空白
商品分類コード ¹	登録済みの商品分類1コードを指定	○	登録済みの最小コード
商品分類コード ²	登録済みの商品分類2コードを指定。ただし、商品分類1に属するコード		空白
商品分類コード ³	登録済みの商品分類3コードを指定。ただし、商品分類1, 2に属するコード		空白
在庫管理要否	「不要」か「必要」のいずれかを指定	○	”必要”
掛率使用要否	「不要」か「必要」のいずれかを指定	○	”必要”
取得日	日付を指定。 yyyymmdd		空白
取得価格	数値を指定。 0~999999999	○	0
耐用年数	数値を指定。 0~999	○	0

■ 商品インポートデータ レイアウト説明(続き)

項目名	制限など	指定 必須	項目IDを指定ない場合の追加時初期値
商品種別	登録済みの商品種別コードを指定。001:レンタル、002:販売、003:減損	※1	空白
商品区分1	半角1文字のみ		空白
商品区分2	半角1文字のみ		空白
商品区分3	半角1文字のみ		空白
商品区分4	半角1文字のみ		空白
商品区分5	半角1文字のみ		空白
課税区分売上コード	登録済みの課税区分コード(売上)を指定。A2:課税売上、A9:非課税売上	○	"A2"
課税区分仕入コード	登録済みの課税区分コード(仕入)を指定。Q2:課税仕入、Q9:非課税仕入	○	"Q2"
棚卸評価法	数字を指定。1:最終仕入、3:在庫単価	○	運用設定マスタの設定値
販売原価計算法	数字を指定。0:標準原価、1:最終仕入	○	運用設定マスタの指定値
[販売]標準原価単価(税抜)	数値を指定。0~9999999	○	0
[販売]標準原価単価(税込)	数値を指定。0~9999999	○	0
[販売]標準仕入単価(税抜)	数値を指定。0~9999999	○	0
[販売]標準仕入単価(税込)	数値を指定。0~9999999	○	0
[販売]標準売上単価(税抜)	数値を指定。0~9999999	○	0
[販売]標準売上単価(税込)	数値を指定。0~9999999	○	0
[販売]売上単価1(税抜)	数値を指定。0~9999999	○	0
[販売]売上単価1(税込)	数値を指定。0~9999999	○	0
[販売]売上単価2(税抜)	数値を指定。0~9999999	○	0
[販売]売上単価2(税込)	数値を指定。0~9999999	○	0
[販売]売上単価3(税抜)	数値を指定。0~9999999	○	0
[販売]売上単価3(税込)	数値を指定。0~9999999	○	0
[販売]売上単価4(税抜)	数値を指定。0~9999999	○	0
[販売]売上単価4(税込)	数値を指定。0~9999999	○	0
[レンタル]標準原価単価(税抜)	数値を指定。0~9999999	○	0
[レンタル]標準原価単価(税込)	数値を指定。0~9999999	○	0
[レンタル]標準仕入単価(税抜)	数値を指定。0~9999999	○	0
[レンタル]標準仕入単価(税込)	数値を指定。0~9999999	○	0
[レンタル]標準売上単価(税抜)	数値を指定。0~9999999	○	0
[レンタル]標準売上単価(税込)	数値を指定。0~9999999	○	0
[レンタル]売上単価1(税抜)	数値を指定。0~9999999	○	0
[レンタル]売上単価1(税込)	数値を指定。0~9999999	○	0
[レンタル]売上単価2(税抜)	数値を指定。0~9999999	○	0
[レンタル]売上単価2(税込)	数値を指定。0~9999999	○	0

■ 商品インポートデータ レイアウト説明(続き)

項目名	制限など	指定 必須	項目IDを指定ない場合の追加時初期値
[レンタル]売上単価3(税抜)	数値を指定。 0~9999999	○	0
[レンタル]売上単価3(税込)	数値を指定。 0~9999999	○	0
[レンタル]売上単価4(税抜)	数値を指定。 0~9999999	○	0
[レンタル]売上単価4(税込)	数値を指定。 0~9999999	○	0
減損単価(税抜)	数値を指定。 0~9999999	○	0
減損単価(税込)	数値を指定。 0~9999999	○	0
在庫単価(税抜)	数値を指定。 0~9999999	○	0
単位	4バイトまで		空白
得意先コード	登録済みの得意先コードを指定		空白
仕入先コード	登録済みの仕入先コードを指定		空白
リードタイム	数値を指定。 0~9999	○	0
標準入数	数値を指定。 0~999999	○	0
単位重量	数値を指定。 0~9999999	○	0
金額端数区分	数字を指定。 0:切捨、1:切上、2:四捨五入	○	0(切捨)
画像パス	500バイト(全角250文字)まで		空白
販売分類	数字を指定。 0:販売、1:修理代金、2:設営・撤去料、3:運賃、4:レンタル	○	4(レンタル)
コメント	500バイト(全角250文字)まで		空白
備考	40バイト(全角20文字)まで		空白
備考2	40バイト(全角20文字)まで		空白
備考3	40バイト(全角20文字)まで		空白
使用区分	数字を指定。 0:使用しない、1:使用する	○	1(使用する)

■ 得意先別商品単価インポートデータ 注意点

- ・ 得意先コードと商品コードの2つの組み合わせがキー項目となります。どちらも各マスタに登録済であるコードのみ指定できます。
- ・ 指定必須」欄が「○」である項目は、インポート項目として選択した場合に何かの値を必ず指定しないとエラーとなる項目です。

■ 得意先別商品単価インポートデータ レイアウト説明

項目名	制限など	指定 必須	項目IDを指定ない場合の追加時初期値
得意先コード	登録済みの得意先コードを指定	○	キー項目(指定必須)
商品コード	登録済みの商品コードを指定	○	キー項目(指定必須)
[販売]売上単価(税抜)	数値を指定。 0~9999999	○	0
[販売]売上単価(税込)	数値を指定。 0~9999999	○	税抜単価*(1+インポート日付の標準課税区分(A2)の税率)
[レンタル]売上単価(税抜)	数値を指定。 0~9999999	○	0
[レンタル]売上単価(税込)	数値を指定。 0~9999999	○	税抜単価*(1+インポート日付の標準課税区分(A2)の税率)

■ 仕入先別商品単価インポートデータ 注意点

- ・ 仕入先コードと商品コードの2つの組み合わせがキー項目となります。どちらも各マスタに登録済であるコードのみ指定できます。
- ・ 指定必須」欄が「○」である項目は、インポート項目として選択した場合に何かの値を必ず指定しないとエラーとなる項目です。

■ 仕入先別商品単価インポートデータ レイアウト説明

項目名	制限など	指定 必須	項目IDを指定ない場合の追加時初期値
仕入先コード	登録済みの仕入先コードを指定	○	キー項目(指定必須)
商品コード	登録済みの商品コードを指定	○	キー項目(指定必須)
仕入単価(税抜)	数値を指定。 0~9999999	○	0
仕入単価(税込)	数値を指定。 0~9999999	○	税抜単価*(1+インポート日付の標準課税区分(Q2)の税率)

■ 数量別売上単価インポートデータ 注意点

- ・ 得意先コード、納入先コード、商品コード、To数量の4つの組み合わせがキー項目となります。いずれも各マスタに登録済であるコードのみ指定できます。ただ、納入先コードは空白指定可で、空白の場合は全納入先が対象の単価となります。
- ・ 指定必須欄が「○」である項目は、インポート項目として選択した場合に何かの値を必ず指定しないとエラーとなる項目です。
- ・ To数量が9999999のインポートがない場合、To数量が9999999のデータを自動作成します。

■ 数量別売上単価インポートデータ レイアウト説明

項目名	制限など	指定 必須	項目IDを指定ない場合の追加時初期値
得意先コード	登録済みの得意先コードを指定	○	キー項目(指定必須)
納入先コード	登録済みの納入先コードを指定		キー項目(列指定は必須で空白指定は可)
商品コード	登録済みの商品コードを指定	○	キー項目(指定必須)
To数量	数値を指定。 1~9999999	○	キー項目(指定必須)
売上単価(税抜)	数値を指定。 0~9999999	○	0
売上単価(税込)	数値を指定。 0~9999999	○	税抜単価*(1+インポート日付の標準課税区分(A2)の税率)

■ 商品別期間単価インポートデータ 注意点

- 商品コード、通し番号(行番号)、登録区分3つの組み合わせがキー項目となります。商品コードはに登録済であるコードのみ指定できます。
- 登録した商品コードにに対して To期間月=999 かつ To期間日=999 の行が無い場合は自動作成しますが掛率、単価ともに0になります。
- 指定必須欄が「○」である項目は、インポート項目として選択した場合に何かの値を必ず指定しないとエラーとなる項目です。
- プログラムで期間の大小は判定できないため、ある期間のデータのみ登録するという形ではなく、同一商品コードのデータを常に全期間まとめて作成してください。

■ 商品別期間単価インポートデータ レイアウト説明

※1 掛率指定の場合、必須。単価指定の場合、指定しても無効。

※2 単価指定の場合、必須。掛率指定の場合、指定しても無効。

項目名	制限など	指定 必須	項目IDを指定ない場合の追加時初期値
商品コード	登録済みの商品コードを指定 (商品コード無しのインポートはできません。 商品別期間単価登録の画面で直接変更してください。)	○	キー項目(指定必須)
通し番号(行番号)	1~999の連番	○	キー項目(指定必須)
登録区分	数字を指定。0: 掛率指定 1: 単価指定	○	キー項目(指定必須)
期間名	20バイトまで		空白
To期間月	「XXヶ月まで」の月数を指定 0~999	○	0
To期間日	「XX日まで」の日数を指定 0~999	○	0
期間掛率	掛率指定の場合必須。0.00~999.99	※1	0
期間単価(税抜)	単価指定の場合必須。0~9999999	※2	0
期間単価(税込)	単価指定の場合必須。0~9999999	※2	税抜単価*(1+インポート日付の標準課税区分(A2)の税率)

■ 納入先インポートデータ 注意点

- ・ 指定必須」欄が「○」である項目は、インポート項目として選択した場合に何かの値を必ず指定しないとエラーとなる項目です。

■ 納入先インポートデータ レイアウト説明

項目名	制限など	指定 必須	項目IDを指定ない場合の追加時初期値
納入先コード	半角文字のみ。14バイトまで。	○	キー項目(指定必須)
納入先カナ名	100バイトまで		空白
納入先名1	100バイトまで	○	(名称なし) の文字
納入先名2	100バイトまで		空白
敬称	4バイトまで		空白
納入先略名	20バイトまで	○	納入先名1を20バイトで切断
郵便番号	8バイトまで		空白
住所1	100バイトまで		空白
住所2	100バイトまで		空白
電話番号	20バイトまで		空白
FAX番号	20バイトまで		空白
メールアドレス	50バイトまで		空白
URL	50バイトまで		空白
得意先コード	登録済みの得意先コードを指定		空白
事業所コード	登録済みの事業所コードを指定		空白
備考	40バイトまで		空白
使用区分	数字を指定。 0:使用しない、1:使用する	○	1(使用する)

■ 直送先インポートデータ 注意点

- ・ 指定必須」欄が「○」である項目は、インポート項目として選択した場合に何かの値を必ず指定しないとエラーとなる項目です。

■ 直送先インポートデータ レイアウト説明

項目名	制限など	指定 必須	項目IDを指定ない場合の追加時初期値
直送先コード	半角文字のみ。14バイトまで。	○	キー項目(指定必須)
直送先カナ名	100バイトまで		空白
直送先名1	100バイトまで	○	「名称なし」の文字
直送先名2	100バイトまで		空白
敬称	4バイトまで		空白
直送先略名	20バイトまで	○	直送先名1を20バイトで切断
郵便番号	8バイトまで		空白
住所1	100バイトまで		空白
住所2	100バイトまで		空白
電話番号	20バイトまで		空白
FAX番号	20バイトまで		空白
メールアドレス	50バイトまで		空白
URL	50バイトまで		空白
得意先コード	登録済みの得意先コードを指定		空白
事業所コード	登録済みの事業所コードを指定		空白
備考	40バイトまで		空白
使用区分	数字を指定。 0:使用しない、1:使用する	○	1(使用する)

■ 口座インポートデータ 注意点

- ・ 指定必須欄が「○」である項目は、インポート項目として選択した場合に何かの値を必ず指定しないとエラーとなる項目です。
- ・ 指定必須欄が「○」である項目は、インポート項目として選択した場合に何かの値を必ず指定しないとエラーとなる項目です。

■ 口座インポートデータ レイアウト説明

項目名	制限など	指定必須	項目IDを指定しない場合の追加時初期値
口座コード	半角文字のみ。7バイトまで。	○	キー項目(指定必須)
口座名	30バイトまで		“(名称なし)”
銀行コード	4バイト。数字のみ		空白
支店コード	3バイト。数字のみ		空白
口座種別	数字を指定。 1:普通 2:当座	○	2(当座)
口座番号	10バイトまで。数字のみ		空白
銀行カナ名	15バイトまで。 全銀フォーマットで使用可能な文字のみ		空白
支店カナ名	15バイトまで。 全銀フォーマットで使用可能な文字のみ		空白
口座カナ名義	20バイトまで 全銀フォーマットで使用可能な文字のみ		空白
使用区分	数字を指定。 0:使用しない 1:使用する	○	1(使用する)

■ マスターインポートひな形ファイルについて

1. ファイルの説明

- ・マスタインポートデータをエクセルで作成する場合、「操作マニュアル」または「業務マニュアル」の目次から、ひな形ファイルをダウンロードしてご利用できます。

ふくろう販売管理システムの導入をサポート

ふくろうレンタル版

業務マニュアル

業務マニュアルは、主に以下の内容をご説明する資料です。

- ふくろう販売管理システムの概要
- システムの基本操作方法
- 業務の流れに合わせたシステム操作の概略

『これからシステムを利用する』、『システムの操作説明会を社内内で実施する』、『担当業務のシステム操作を知りたい』場合などにお役に立ちます。

目次

<ul style="list-style-type: none"> □ ふくろう販売管理システム概要（全パッケージ共通） <ul style="list-style-type: none"> ふくろう販売管理システムの概要 システム構成 動作仕様 1. ふくろう販売管理システム 基本操作（全パッケージ共通） <ul style="list-style-type: none"> ※ 以下は操作マニュアルと共通のマニュアルです 1.1 ログイン、システムの終了 1.2 メインメニュー 1.3 マスタ登録、検索画面の基本操作 1.4 伝票入力、検索画面の基本操作 1.5 伝票・請求書発行指示画面の基本操作 1.6 帳票発行指示画面の基本操作 	<ul style="list-style-type: none"> 4. 請求、支払、経理業務 <ul style="list-style-type: none"> 4.1 請求から入金までの流れ 4.2 支払の流れ ◇ オプション機能 <ul style="list-style-type: none"> 4.10 会計システム連携オプション機能(全パッケージ共通) 4.11 未払金管理・オプション機能(全パッケージ共通) 5. マスタ管理、システム管理 <ul style="list-style-type: none"> 5.1 システム導入の流れ(全パッケージ共通) 5.2 マスタ種類の説明と格納の流れ 5.3 マスタインポートひな形ファイル(エクセル) 6. 運用、保守(全パッケージ共通) <ul style="list-style-type: none"> 6.1 クラウド対応版・セットアップ手順
--	--

- ・各シートごとにマスタをわけてひな形を作成しています。必要なシートをご利用ください。
- ・1行目がタイトル、2行目以降が簡単なサンプルデータとなります。
- ・マスタインポートで全項目を上から指定してインポートした場合の例で作成されています。不要項目の列は削除しても問題ありません。
- ・ただし、タイトル赤字箇所は必須ですので、必ずインポートしてください。
- ・セルはすべて文字列設定にしています。
- ・インポートする場合、各シートごとに「ファイル」→「名前を付けて保存」で「テキスト(タブ区切り)」で保存してインポートしてください。
テキストで保存する前、元のエクセルファイルを保存することを忘れないようにしてください。（保存前にテキストにすると、元のデータはなくなります）
- ・マスターインポート方法の詳細はマニュアルにてご確認ください。